

# オリガミアンだより

第42号

## 七夕プレゼントづくり

ステイホーム中に“貯金”を



一つの作品を集中的にたくさん折ることは精度を高めるコツ。もちろん、いろいろな作品を折ってみることも良い復習になります

“第4波”に入ったとも言われるコロナ禍は感染力の強い変異ウイルスの大暴れもあって、ますます状況が悪化しています。教室は5月25日再開を目指して長い休講期間に入っていますが、皆さん「ステイホーム」はいかがお過ごしでしょうか。

今年の総会で6月下旬ごろメドに近くひよどり台小学校に七夕用の折り紙をプレゼントすることを申し合わせましたが、練習を再開してもプレゼントづくり用の十分な時間が取れる保証はありません。

そこで皆さんにお願い。日ごろ練習、復習された作品で結構ですので意識して“貯金”をしておき、教室再開時に持ち寄っていただけませんか。

作品は別に七夕を意識する必要は全くありません。これまで習ったパンダ、トナカイ、カニ、金の鶏、孔雀、鬼の顔、その他ご自分の好きなものなど何でも結構です。昨年のようにたくさん持ち込んで子どもたちを喜ばせましょう。「コロナ禍に負けないぞ」という大きな励みにもなると思います。

## 大切な紙選び、店探し

### より、おしゃれな作品を

東急ハンズが閉鎖して4カ月半。「ゆしまの小林」製の赤金両面折り紙などが入手しにくくなるなど困っていましたが、皆さんからの情報をもとに三宮近辺で入手出来る店が次第に分かってきました。以下、店と作品ごとに記してみます。



ユザワヤ1階ではおしゃれなおブジェが出迎えてくれる

### 鶴の基本から出来るもの

皆さん、「鶴の基本」は分かりやすいですね。これは極めて重要で、いろいろな作品に“進化”します。

これまで教室で練習したものだけでもカニ、トナカイの頭部と胴体、鬼の顔、タヌキの顔と胴など結構あります。他にないか探してみよう。

#### 【ユザワヤ7階】＝「ゆしまの小林」製の赤金両面折り紙。金の鶏、金の孔雀

センター街のヤマダ電機すぐ南。エスカレーターなら登り切った右手の一番奥。「ゆしまの小林」製の赤金両面折り紙が1辺15㌢、18㌢、24㌢と揃っている。金の鶏、金の孔雀を作るなら1辺18㌢がお勧め。1セットからの取り寄せも可。1辺18㌢（10枚入り）なら600円 プラス 消費税

#### 【富士商会】＝株式会社トーヨーの「タント」。マジック・ローズ・キューブ

赤系、緑系の紙だけ集めたセットも販売。マジック・ローズ・キューブ用に好みの色を組み合わせることも可能。ほかにトーヨーの「単色おりがみ」も豊富に品そろえ。カニ、五色の鶴など

#### 【ダイソー】センター街BOOK-OFFの1階上

「ゆしまの小林」とは違う味のある金赤の両面折り紙など品そろえが豊富。覗いてみる価値あり。干支の丑 上記の店が全てではありません。ご自宅近くなどでご自分の好みに合った店・文具店などが必ずあるはず。折り紙は作品に合った紙選びから。ふだんから目を光らせておいてください。

## 紙と折り紙の歴史 (原文のまま記載)

日刊工業新聞社 『おもしろサイエンス 折り紙の科学』

萩原一郎、奈良知恵共著 から抜粋 他に折り紙を折るロボット、日本発の折り紙工学、折り紙を科学する、折り紙と産業化、身のまわりにある建築産業への応用——など幅広い内容。ご興味のある方は名谷図書館へ

紀元前 2500 年ごろ

エジプトでパピルスが使われ始める。紙ではないが、ものを書くことに使用  
4世紀～5世紀（古墳～飛鳥時代）

書物として紙が伝来

610 年（飛鳥時代）

高麗僧「雲徴」によって紙漉きと墨の製法伝来

737 年（奈良時代）

美作、出雲、播磨、美濃、越などで紙が漉かれる

805 年～809 年（平安時代）

和紙の誕生。官立の製紙工場が作られ、日本固有の製紙法「流し漉き」の技術確立

1192 年（鎌倉時代）

「杉原紙」が武士に使われ始める

1368 年～1394 年（室町時代）

足利義満、折形礼法を武家独自の礼法として明確に定める

1603 年～1691 年以降（江戸時代）

江戸初期から寺小屋で折り紙が教え始められる

1680 年（江戸時代）

井原西鶴の句に「雄蝶・雌蝶」と呼ばれる折り紙を「おりすえ」と表現

1797 年（江戸時代）

秋里籬島「秘傳千羽鶴折形」：世界最古の折り紙著書

1800 年ごろ

作者不詳『折形手本忠臣蔵』：日本の古典折り紙代表的な著書

1867 年（江戸時代）

パリ万国博覧会に和紙を出展

1920 年ごろ（大正時代）

折り紙という言葉が現在のような意味で使われる

1954 年（昭和時代）

国際折り紙研究会創設。「origami」が国際語に

1970 年（昭和時代）

ミウラ折りが考案される

1983 年（昭和時代）

前川 淳、笠原邦彦『ピバ！おりがみ』出版